

大規模盛土造成地の現地調査を実施します。

平成23年の東日本大震災、平成28年の熊本地震等では、擁壁の崩壊や液状化被害の他、大規模に谷や沢を埋めた造成地で活動崩落が発生し、住宅や公共施設に被害が発生しました。国全体としても大規模盛土造成地の状況把握が急がれているところです。富里市においても大規模盛土造成地の現状を把握するため、現地調査を実施します。

調査結果は今後の宅地耐震対策推進の重要な資料となります。

調査に対し、ご理解ご協力をお願いします。

日 時 令和4年6月中旬から9月下旬

調査範囲 日吉倉、久能、大和、根木名、七栄、新橋、日吉台、中沢、新中沢、御料、立沢新田、立沢、美沢、高野、十倉

調査方法 本調査は、市が委託した業者の調査員が行います。

調査員は、調査員証を携帯し、腕章・名札を着用しています。

調査は道路から確認を行い、建物敷地（私有地）に入ることはございません。

その他 本調査は宅地耐震対策推進のために行うものです。

大規模盛土造成地の箇所・内容については富里市ホームページをご確認ください。（大規模盛土造成地マップについて）

（問合せ先）

富里市役所 都市建設部 都市計画課 宅地建築班 電話（93）5148